

# スイッチと5760 WLCでのTFTP転送レートの増加の生成

## 内容

---

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、Cisco IOS<sup>0</sup>.<sup>®</sup> イメージをスイッチにアップロードするとイメージサイズが増加し、その結果、転送時間が長くなります。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- TFTP
- FTP

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco IOS XE バージョン 03.03.02SE 以前を実行する Cisco Catalyst 3850 シリーズ スイッチに基づくものです。説明する例では、スタンドアロンの 3850 スイッチを使用します。同じコマンドをスタックに対して使用できます。このドキュメントで説明するコマンドは、Cisco 5760 ワイヤレス コントローラにも適用されます。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

---

 注：シスコのWebサイトからCisco IOS-XEイメージをダウンロードするには、資格のある

---



```
3850#config t
3850(config)#ip tftp blocksize 8192
3850(config)#end
```

同じ転送を再度実行します。

```
3850#copy tftp flash:
Address [172.16.108.26]?
Source filename [IOS/3850/cat3k_caa-universalk9.SPA.03.03.02.SE.150-1.EZ2.bin]
Destination filename [cat3k_caa-universalk9.SPA.03.03.02.SE.150-1.EZ2.bin]?
Accessing tftp://*****@172.16.108.26/cat3k_caa-universalk9.SPA.03.03.02.SE.150-1.EZ2.bin...
Loading cat3k_caa-universalk9.SPA.03.03.02.SE.150-1.EZ2.bin from 172.16.108.26 (via Vlan1):
!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
[OK - 257243236 bytes]

257243236 bytes copied in 124.100 secs (2072871 bytes/sec)
```

この方が結果が優れていることは明白です。新しいブロック サイズ値で同じファイルの転送にかかった時間は 2 分です。

## 確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

## トラブルシューティング

ブロック サイズ値を変更したところ TFTP が機能しなくなった場合は、TFTP サーバが大きなブロック サイズでの転送に対応できることを確認してください。

## 関連情報

- [Cisco Catalyst 3850 シリーズ スイッチ - 製品サポート ページ](#)
- [Cisco 5700 シリーズ ワイヤレス LAN コントローラ - データ シートおよび製品資料](#)
- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。